

(別紙4)

事業所名 グループホーム寿和寮

作成日: 平成 25年 2月 14日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 23	自分の意見を直接言うことが出来ない方に対し共に時間を過ごす中でご本人が気持ちを表現しやすいような関わりを心がけ、希望を聞きたい。個別の外出の機会や関わりを持ちたい。	個別の希望に合わせた関わりを持つ。	日常生活の中の何気ない会話の中で生活や外出の希望をお聞きする。 少人数での個別の関わりを行う。	6ヶ月
2	33	開設から4年目を向かえているがまだターミナルの経験はない。ご本人様・ご家族様の意向を確認しながら、医療・看護・介護の中で検討ながら、状況に合わせ重度化への対応、看取りを実現したい。	状況に合わせた、この施設で出来る範囲の重度化への対応、看取りを実施する。	勉強会を行い職員の看取りに対する理解を深める。医療・看護・介護の連携体制を強化する。 重度化や終末期のあり方について、早い段階でご本人様・ご家族様と話し合いを行い事業所で出来る事を十分説明し方針を共有して行く。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。